

学校だより 浅海



2022
2

松山市立浅海小学校
2022.2.4



お天道様は見ている

校長 秋山 徹也

新型コロナウイルス（オミクロン株）が猛威を振るう中、日々感染症対策を強いられる毎日をお過ごしのことと拝察いたします。春の到来とともに、また穏やかな日が返ってくることを切望する毎日です。

さて、タイトルにある「お天道（おてんとう・おてんと）様」とは、何を示しているかお分かりにならない方、いらっしゃいますでしょうか。私が子どもの頃（もっと古いか）には、「遠山の金さん」（江戸時代を舞台とし、時の奉行である遠山景元（通称金四郎）が人情味豊かに事件を解決していく時代劇ドラマ）のセリフの中にも登場したように記憶しています。「お天道様」とは、一般的に「太陽」を示すとされていますが、「神様」や「仏様」と捉える場合もあります。

また、大谷翔平選手の「マンダラチャート」もその活躍とともに注目されましたが、その中の一つに「運」の欄があり、その運をつかむために必要なものとして、「あいさつ」「ゴミ拾い」「審判さんへの態度」などがありました。これも「お天道様」の存在を意識してのことではないでしょうか。

「誰も見ていなくても、お天道様は見ているのだから、正しい行いをしなさい。」
「お天道様に顔向けできないようなことはしてはいけない。」などという戒めの言葉が、どこまで通用する世の中なのか分かりかねるところもありますが、純粋な子どもたちであるからこそ伝えていきたい考え方・言葉の一つです。現実には「お天道様」ではなく「防犯カメラ」なのかもしれませんが。現代の情勢を考えると、証拠主義的な側面ももちろん大事ですが、道義的に、「人として」自分を律することのできる子どもであってほしいと願っています。

学校というところは、理想を追求する場だと思っています。これからも、正しい行いをする者が報われる社会、誠実に生きる者が住みやすい社会を目指して、日々の教育活動を進めてまいりたいと思います。



校内書き初め大会

校内書き初め大会が行われ、1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆に挑戦しました。冬休みに家や公民館などで練習してきた成果を鉛筆や筆に込めて書きました。入選を目指して、手本を参考に一文字一文字大きさやバランスに気を付けながら書き上げました。子どもたちの思いのこもった作品は、小学校玄関のロビーに展示しています。



校内マラソン大会



1月19日(水)、感染症対策を図った上で校内マラソン大会が行われました。子どもたちは、2学期から練習してきた成果を発揮し、力いっぱい競い合いました。参観日としての実施は見送られましたが、保護者の方をはじめとした多くの方々が沿道から子どもたちに温かい声援を掛けてくださいました。応援の声からも力をもらいながら、全員が自分の力を十分に発揮して完走した素晴らしい大会となりました。



【新1年生が入学してくるのを楽しみに!!】

来年度、新1年生として浅海小学校に入学してくる子どもたちの体験入学は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止となりました。そこで、新1年生のためにできることを1・2年生で話し合い、プレゼント作りとメッセージ動画の作成をすることになりました。新1年生が喜んでくれる姿を想像しながら、準備に取り組んでいます。全校児童が、新1年生2名の入学を、待ち望んでいます。



<タブレット端末を使って、自分を撮影して動画を作成>